

# エコールみよた Clip Board

エコール  
みよた  
32-9100

## 上州 鐺川 七福神めぐり 第1回 生きがい学級

町公民館では、昨年に引き続き「生きがい学級」を開催します。今年度の1回目は「上州鐺川七福神めぐり」です。

6/29(木) 8:00~17:30

エコールみよたエントランスロビー集合  
定員: 60歳以上の人 17名/参加費: 2,000円

【申込方法】 電話での申し込み  
(6/20(火) 9:00~17:00)

申し込みは、1回の電話で2名まで受け付けます。なお電話が混みあい繋がりにくくなりますが、定員になり次第締め切らせていただきます。

【鐺川七福神めぐりの内容】  
妙義山中之嶽神社(下仁田町) ~  
常光寺(下仁田町) ~  
霊山寺(下仁田町) ~  
清泉寺(下仁田町) ~  
栄命寺(下仁田町) ~  
本城寺(富岡市) ~  
山名八幡宮(高崎市)

○このほかに何ヶ所か見学を行う予定です。

○ご朱印は別途実費がかかります。希望者は申し込み時に申出ください。(朱印帳を持参ください)

《朱印:各寺院 300円/合計:2100円》

《申し込み・問い合わせ先》  
御代田町公民館 32-2770 か 32-9100

浅間縄文  
ミュージアム  
32-8922

## フォーラム 浅間山を知る

今から200年前の天明の大噴火  
火山学と歴史学のエキスパートが  
その実態を解明します

6/25(日) 13:30~16:30

エコールみよた/入場無料!

講師 荒牧重雄(東京大学名誉教授)渡辺尚志(一橋大学)  
北原糸子(神奈川大学)安井真也(日本大学)  
関俊明(日本考古学協会)堤隆(浅間縄文ミュージアム)

## 講座 私たちはどこから来たか 第2回 弥生文化の来た道

6/11(日) 13:30~15:00

浅間縄文ミュージアム/入場無料!

弥生文化はどこから来たのか?  
そのナゾにせまります。

講師:小山岳夫(御代田町教育委員会)

フレンドリー  
図書館  
32-0800

## 夜の図書館でコンサート 南米の響きをお楽しみください

6/10(土) 18:00~

南米の響きフォルクローレをお楽しみください。

場所:フレンドリー図書館入口  
ご家族お誘いあつてお出かけ下さい。

夜の図書館でコンサートを行います。  
演奏は昨年図書館フェスティバルに出演  
いただいたインティ・ワイラのみなさんです。

## 図書館利用者数 10万人達成!!

平成15年に図書館がオープンして以来、5月下旬で利用者数の通算が10万人になろうとしています。ちょうど10万人目になった人には、素敵な記念品をさし上げます。10万人目を狙って、どんどんご来館ください。

## 6/10(土)~10/29(日) メルシャン軽井沢美術館 2006 後期展覧会

【展示作品】油彩、水彩、ミクストメディア、グラフィック、ポスター、建築図案、建築モデルなど合計約90点(予定)

## 「人と自然:ある芸術家の理想と挑戦 フンデルトヴァッサー」展

フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー

Friedensreich Hundertwasser 1928年12月15日~2000年



699 © Gruher Jahura AG, Glarus/Switzerland

森の下にぶら下がっている家々  
The Houses Are Hanging underneath the Woods (Meadows)

1971 混合技法(Mixed media)  
44x63 cm, 個人蔵(Private collection)

オーストリアの画家・建築家。1953年、25歳のときに見た映画『狂気のイメージ』に影響を受けて「人間が素直に発散する形」として渦巻きを描いた。若い頃からカラフルなデザインで、近代建築を批判し、合理性を廃し生態学に基づいた建築デザインを提唱した。オーストリア美術賞、同文化賞、フランス芸術文化賞など数々受賞。晩年ニュージーランドに移住。日本でも大阪市環境事業局舞洲工場(ごみ処理施設)などのデザインを手がけている。2000年ニュージーランド沖の船内で死去。

【入館料】一般1,000円/大学生800円  
中・高校生600円/小学生400円

《御代田町民は半額となります》

### メルシャン軽井沢美術館

〒389-0207 御代田町馬瀬11799-1 Tel.0267-32-0288  
詳しくはメルシャン軽井沢美術館までお問い合わせください。

Book  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。

ほんまもん  
絵本の世界



『おんぶにだっこ』  
わかやま けん/さく

赤ちゃんはお父さんやお母さんのふところ、好きな絵本を読んでもらうと、安心感や幸福感で満たされ、情緒が安定します。子どもが幼い時期は短いので、たくさんふれあつて、愛情を伝えてほしいと思います。今回は親子のふれあいのぬくもりが伝わる絵本を紹介します。

『おんぶにだっこ』  
にわたりの親子がお散歩中。疲れたひよこたちは、とうさんにおんぶされてらくちんらくちん。かあさんの背中はあたたかくていい気持ち。他にもやぎやさるなど動物の親子がだっこやおんぶをされて登場します。

そして、最後は、お母さんにおんぶされたお姉ちゃんと、お父さんに抱っこされた赤ちゃん。

絵本を読みながら、たくさん抱っこしてあげましょう。



『ぎゅっ』  
ジェズ・オールバラ/作・絵

ほかに動物の親子から愛情の伝わる本があります。

『いいこってどんなこ?』ちびゴリラのちびちびなどがあありますが、赤ちゃんよりももう少し大きくなったら読んでみてください。

『げゅっ』  
お散歩していたおさるのジョジョは、ゾウやカメレオンの親子がなかよく「ぎゅっ」しているのを見て、だんだんママが恋しくなってきました。ジョジョはどうとう泣き出してしまいましたが、そこにママが登場、やさしく「ぎゅっ」と抱きしめてくれました。

セリフが「ぎゅっ」しかない絵本なので、登場する動物たちの会話をイメージしてせりふを考えたりすると楽しいですよ。